

進路だより ひらぎ

令和4年度 第4号
令和4年9月30日
東京都立しいの木特別支援学校
校長 高橋 昌樹
担当 進路指導部 澤口 和洋

日頃より、保護者及び関係諸機関の皆様には、本校の進路指導についてご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

第Ⅰ期現場実習及び進路校外学習は、マスクの着用や屋外での活動の実施など、新型コロナウイルス感染症対策を徹底して行いました。9月5日（月）より第Ⅱ期現場実習の開始となります。引き続き生徒一人一人の進路の実現に向けて、全力で支援・指導して参ります。

～中学部進路校外学習、高等部グループホーム見学のお知らせ～

中学部 市原市にある『ワークショップ麦』で進路校外学習を行いました。

7月1日(金)に、進路校外学習として「ワークショップ麦」を訪問し、農作業体験を行いました。

とても暑い日ではありましたが、熱中症の対策として適宜休憩を取り、水分補給を行いながら、雑草を抜く作業や集めた雑草をコンテナに入れる作業、コンテナを運ぶ作業などに一つ一つ丁寧に取り組みました。

建物の外から利用者さんが活動されている様子も見ることができ、学校とは違う雰囲気を知ることができました。

校外の施設へ訪問し、体験することはとても新鮮で、今回の経験を通して進路への意識を高めることができました。



高等部1、3年生 市原市にある『グループホーム Le Pont』を見学しました。

7月15日（金）に、「グループホーム Le Pont」を訪問し、施設内の見学や説明をしていただきました。

高等部入学後、進路に関わる活動で、校外に出ることが初めての生徒が多く、良い緊張感をもって見学することができました。また、「グループホーム」という施設を初めて知った生徒も多く、事前に質問を考えて臨みました。質疑応答の場面では、施設職員の方からいただいた回答をメモ帳に熱心に書き留める姿が見られました。

実際に使用している居室や、共有スペースを見学させていただいたことで、生徒一人一人が自分の卒業後の生活を見つめる、とても貴重な機会となりました。このような機会を提供して下さった「グループホーム Le Pont」様に感謝いたします。

